

令和元年度 第3回 辻堂まちづくり会議 次 第

日 時：2019年6月27日（木）13：30～

会 場：辻堂市民センター 第1 談話室

◎ 前回会議の議事録の確認について

議 題

- 1 部会等からの報告について
くらし安心・安全部会（6/6）、辻堂交流部会（6/6）
広報委員会（6/13）

- 2 公民館まつりについて
10月26日（土）、27日（日）
- 3 市政報告会について

- 4 辻堂プライドについて

- 5 その他
交通安全街頭キャンペーン 7月11日（木）15時 辻堂駅南口
防災講演会 7月13日（土）12時半 センター 集合
自転車マナーアップ 7月22日（月）10時半 高砂小前交差点

報 告

- 1 津波避難体験について
- 2 グリーン回廊ウォーキングについて
- 3 辻堂小での安全マップ作成について
- 4 みんなで美化キャンペーンについて

今後の予定

- 第4回辻堂まちづくり会議 7月18日（木）13時30分から
- 広報委員会 7月 4日（木） 9時30分から
- くらし安心・安全部会 7月 4日（木）14時40分から
（認知症サポーター養成講座を60分程度開催）
- 辻堂交流部会 7月 4日（木）14時40分から

以 上

2019年度 辻堂まちづくり会議 委員名簿

No.	区分	氏名（敬称略）	団体名又は公募	役職	部会	広報委員会
1	団体推薦委員	松本 喜夫	自治会長・町内会長連絡協議会		くらし安心・安全	○
2	団体推薦委員	山田 泰司	社会福祉協議会		くらし安心・安全	
3	団体推薦委員	齋間 道雄	青少年育成協力会		くらし安心・安全	
4	団体推薦委員	高橋 肇	交通安全対策協議会		くらし安心・安全	
5	団体推薦委員	吉田 紀行	生活環境協議会		辻堂交流	
6	団体推薦委員	石井 喜孝	防犯協会	部会長	くらし安心・安全	
7	団体推薦委員	小川 雄二郎	防災協議会	副会長	くらし安心・安全	
8	団体推薦委員	近藤 眞由美	東地区民生委員児童委員協議会		くらし安心・安全	
9	団体推薦委員	國弘 信子	西地区民生委員児童委員協議会	副会長	くらし安心・安全	
10	団体推薦委員	伊藤 和子	辻堂公民館評議員会		くらし安心・安全	○
11	団体推薦委員	鷹野 三枝子	高浜地域子ども支援会議		くらし安心・安全	○
12	団体推薦委員	岸 喜代志	辻堂地区社会体育振興協議会		くらし安心・安全	
13	団体推薦委員	小林 準一郎	辻堂商店会連合会		辻堂交流	
14	団体推薦委員	片桐 賢	辻堂地区老人クラブ連合会		辻堂交流	
15	公募委員	石澤 知子	公募委員		辻堂交流	
16	公募委員	白井 洸子	公募委員		くらし安心・安全	
17	公募委員	横川 敬久	公募委員		辻堂交流	
18	公募委員	森外 葉子	公募委員		辻堂交流	○
19	公募委員	木幡 元	公募委員	部会長	辻堂交流	
20	公募委員	村瀬 旨博	公募委員		辻堂交流	
21	公募委員	関岡 壽夫	公募委員	副会長	辻堂交流	
22	公募委員	吉田 秀樹	公募委員	委員会長	辻堂交流	○
23	公募委員	尾崎 文彦	公募委員	会長	-	○
24	公募委員	保坂 真美	公募委員		くらし安心・安全	

第2回辻堂まちづくり会議報告

(開催日時) 2019年(令和元年)5月23日(木) 13:30~15:40

(開催場所) 辻堂市民センター 第1談話室

(出席者) 15人

(欠席者) 9人

(傍聴者) 3人

(議題等) 別紙次第のとおり

◎ 頼りになる拠点施設の構築について

新たに、市民自治推進課の地域担当として、藤岡主幹・近藤補佐・本間主任が担当についた。

- 資料のとおり、市民自治部藤本部長から説明を行った。

(議事要旨)

発言者	内容等
藤本部長	<p>現在、多様な地域課題が発生しており、市と市民と地域団体とが協力をしながら課題解決に向けていきたい。地域ごとの拠点機能をより高めていくために、市民自治推進課に各地域の担当を置き、センターと本庁との連携を強固なものにしていく。</p> <p>また、本庁に地域課題解決に特化した、地域課題解決支援チームをつくり、今までには少なかった本庁職員と地域住民とが顔が見える関係を作り、地域との関係を深めていきたい。</p>

(質疑応答要旨)

発言者	内容等
山田委員	<p>今までもセンターを窓口として要望を出してきているが、今までと何が変わるのか。</p>
藤本部長	<p>基本的には現行の延長。今までのセンター機能を強化していきたいというイメージで行っている。今までセンター職員と住民間の関わりと、センター職員と本庁職員との関わりに分かれていたが、今後は本庁職員・センター職員・住民とそれぞれが一緒に関わりあえる組織にしていく。</p>
山田委員	<p>協力して地域課題を解決していくというが、市役所内で本庁職員とセンター職員が協力していくという意味合いが強く、市民目線で誰と協力していくのか。</p>
藤本部長	<p>今までは、センターを介して市民と本庁とでつながっていたが、今後は三者が顔を合わせてつながる関係になっていく。</p>
小川委員	<p>このまちづくり会議でも、今までも勉強会等で本庁職員との関わりがあるが、それでは足りないから今以上に行っていくという考え方で捉えているので、しっかり行っていただきたい。</p>

	また、土木職員が各センターにいたが、それを引き上げたという経過がある。その上でまた本庁の地域担当を置くことは税金の無駄にならないか。
藤本部長	今回は土木職員の変わりというわけではなく、市役所との関係を強くする意味で配置している。また、職員についても、既存の人数の中で対応しているので、増員をしているわけではない。
関岡委員	センターや郷土づくり推進会議は市民自治推進課の下にある下部組織として考えているが、資料に書かれている地域社会・地域課題はトップダウンの課題として判断すべきなのか。
藤本部長	資料に書かれているものは地域背景として書かれている。そのため、トップダウンではなく、共に解決したいと考えている課題である。

◎ グループワーク

- 「辻堂プライド」の見直しと普及・啓発について

小川副会長班	風光明媚や景色は与えられたものなので「プライド」とは言わないのではないか。安全・安心・福祉等の充実に努め、みんなへと展開していくよう努力をしていくことで、地域全体で活躍出来るようになる。その結果として、自分達が行っていくことに対して「プライド」を持てるようになるのではないか。
吉田広報委員長班	住民がもっと辻堂に関わることを考えるべきなのではないか。そのために、自治会や子ども会に入ってもらうことで、地域のことを理解してもらう必要がある。そのような、人と人とのつながりを強めることで辻堂に愛着を持ってもらえるので、その方法等について考えるべきだ。
関岡副会長班	辻堂は現在若い人が多く移ってきている。若い人が憧れている町である。しかし、辻堂のどこに憧れているのかが分からないため、若い世代に対してアンケート等を取ることでより声を聞くべきではないか。
尾崎会長班	なぜ辻堂の良いところばかりを見るのか。マイナスの部分にも目を向けるべきなのに、「辻堂プライド」という言葉の性質上、マイナス部分を声に出しにくい。 「辻堂プライド」の言葉自体をもう少し会議内で議論をすべきだ。

◎ 前回会議の議事録の確認について

- 議事録を確認し、報告と代えさせていただいた。

(質疑応答)

発言者	内容
山田委員	交流部会の「市民の家の実態調査」とはどのような調査を行うのか。
関岡委員	現在、市民の家は高齢者の集まる場所という実態があるが、その機能を果たしているのかを改めて確認するという調査である。

3 その他

(1) 市政報告会について

資料のとおり内容を確認した。また、くらし安心・安全部会については、次回部会で改めて確認することとなった。

(質疑応答)

発言者	内容
吉田（秀） 委員	オリンピック・パラリンピックについて、回覧物で事業への助成金に関するチラシがあったが、このまちづくり会議の事業についても対象になるのか。
事務局	事務局にも情報がないので、確認して回答します。

(2) 津波避難体験

体験のお手伝い、協力をお願いしたい。湘南メディカルビルの外階段から体験してもらう。9：45 ゴミゼロが終わったら誘導して、10：00 頃から順次上に上がってもらう。10：20～30 に終了予定。

<お願い>

尾崎委員：去年は移動時に地元少年サッカー部と一緒に危険だったので、もし調整が可能ならばお願いしたい。

(3) グリーン回廊ウォーキング

資料の通り具体的内容の説明を行った。また、吉田広報委員長から、QR コードシールを半分貼ったとの報告があった。

(4) マップ作成依頼

辻堂小学校から、4年生を対象とした地区の危険箇所マップ作成を手伝ってほしいという依頼があった。

学校からの依頼だと、防犯だけでなく、防災や交通等様々な視点から危険な箇所を探していきたいと言われているため、防犯協議会・防災協議会・交通安全協議会に声をかけているが、当会議にも手伝っていただきたい。

参加可能者

6月25日 小川委員・横川委員・鷹野委員・吉田(秀)委員・関岡委員・高橋委員・石井委員

6月26日 石井委員・尾崎会長・斎間委員・小川委員・鷹野委員・高橋委員・関岡委員

6月28日 石井委員・尾崎会長・斎間委員・小川委員・近藤委員・鷹野委員・横川委員・高橋委員

(5) 辻堂歴史物語

5月25日（土）に行われるが、椅子を並べる・資料の配布等を手伝っていただけるとあり

がたい。

(質疑応答)

発言者	内容
吉田(紀)委員	ホールの定員100人を大幅に超える可能性があるが、大丈夫なのか。
事務局	ホールの定員100人は椅子・机の数で決めているので、100人を超えても問題ない。

(6) みんなで美化キャンペーン

事務局から資料のとおり説明を行った。

日程が次のとおり決定した。

辻堂自歩道：6月13日(木) 13:15～

高浜中学校から40人ほど参加

参加委員：関岡委員、高橋委員、吉田(紀)委員、吉田(秀)委員、近藤委員、山田委員

ポケットパーク：6月22日(土) 9:00～

湘南工科大学附属高校から10人ほど参加

参加委員：関岡委員、近藤委員、斎間委員、山田委員、吉田(紀)委員

(質疑応答)

発言者	内容
山田委員	自歩道やポケットパークは毎年業者が除草作業をしているが、被らないのか。
事務局	本庁と連絡を取り、業者はキャンペーンのやり残りを後日除草してもらうことで確認が取れている。

(7) 「辻堂プライド」自歩道の名称募集について

関岡委員から資料のとおり説明を行った。6月の三者連携推進会議(ネットワーク湘南堂夢・高浜地域子ども支援会議)にて各小・中学校へ募集依頼を行う予定。

(8) 飛び出せ辻堂インタビュー(6月)について

5月は伊藤委員・木幡委員・若山が東海岸1丁目町内会 湘平会 明和会の3自治会にインタビューを行った。

6月は白井委員・鷹野委員がインタビューを行う。

松園自治会

(9) 子ども回覧板事業

吉田広報委員長から資料のとおり説明を行なわれた。

(質疑応答)

発言者	内容
横川委員	この事業について、外へ周知していても良いか。(市外の知り合いから、

	とても良い事業なので詳細を教えてくださいとお話があった。)
吉田(秀)委員	是非周知していただきたい。

◎今後の予定

- 下記のとおり、全体会議・部会等を開催すること決定した。

会議名：第3回辻堂まちづくり会議 全体会議

日 時：6月27日（木）午後1時30分～午後3時30分頃

場 所：辻堂市民センター 第1談話室

議 題：各部会からの報告 等

※ 市政報告会 同日・同場所

午後3時30分頃～午後4時30分頃

会議名：辻堂交流部会

日 時：6月6日（木）午後2時～午後4時頃

場 所：辻堂市民センター

議 題：事業の検討 等

会議名：くらし安心・安全部会

日 時：6月6日（木）午後1時30分～午後3時30分頃

場 所：辻堂市民センター

議 題：事業の検討 等

会議名：広報委員会

日 時：6月13日（木）午前9時30分～午前11時30分頃

場 所：辻堂市民センター

議 題：事業の検討 等

以上

2019年度 第2回 辻堂まちづくり会議 次第

日 時：2019年5月23日（木）13：30～

会 場：辻堂市民センター 第1談話室

- ◎ 前回会議の議事録の確認について
- ◎ 頼りになる拠点施設の構築について

議 題

1 グループワーク

- 2018年度の振り返りと2019年度の事業実施に向けて
「辻堂プライド」の普及・啓発について

2 部会等からの報告について

- くらし安心・安全部会（5/16）、辻堂交流部会（5/9）
広報委員会（5/16）
※議事録を参考にしてください。

3 その他

- (1) 市政報告会について 6月27日（木）15時30分から
辻堂まちづくり会議の事業報告
東京2020オリンピック・パラリンピックについて
- (2) 津波避難体験について 5月26日（日）
- (3) グリーン回廊ウォーキングについて 6月9日（日）
- (4) 辻堂小からの防犯・防災等のマップ作成依頼について
- (5) 辻堂歴史物語について 5月25日（土）
- (6) みんなで美化キャンペーン 6月13日（木）、22日（土）
- (7) 【辻堂プライド】自歩道の名称募集について
- (8) 飛び出せ辻堂インタビュー（6月）について
- (9) 子ども回覧板事業～おまめ隊員の募集～について

今後の予定

- 第3回辻堂まちづくり会議 6月27日（木）13時30分から
- 広報委員会 6月13日（木）9時30分から
- くらし安心・安全部会 6月 6日（木）13時30分から
- 辻堂交流部会 6月 6日（木）14時00分から

以 上

第3回 くらし安心・安全部会 議事録

(開催日時) 2019年(令和元年)6月6日(木)

13:30~16:00

(開催場所) 辻堂市民センター 第1談話室

(出席者) 別紙のとおり

(資料等) 別紙のとおり

〈議題〉

- 1 認知症について(第2回の続き)
- 2 各種事業について
- 3 グリーン回廊ウォーキングについて
- 4 その他

〈内容〉

- 1 認知症について

参加者：地域包括ケアシステム推進室(小鈴補佐)、辻堂東いきいきサポートセンター(浜田氏)
辻堂西いきいきサポートセンター(長谷川氏)、CSW(北野氏)

〈今後の方針〉

部会の中で6月に養成講座を行い、その結果を受けてまちづくり会議内での事業や各協議会で行うことの出来る事業を考えていくこととなった。

〈議事内容〉

発言者	内容
小鈴補佐	今後の会議内で行ってほしい事業について、素案を作成したので、会議内で検討してほしい。 合計3日間の事業となる。初日に「認知症サポーター養成講座」を開き、認知症についての知識等を得てもらう。 2日目は1日目で学んだ内容を元に、VR体験を行い、認知症についての理解をより深める。 最終日はグループになって、「認知症になっても暮らせるまち」になるためにはどうすればよいか、ということ話し合うワールドカフェを行いたい。
Q 山田委員	事業内容についてではないが、藤沢おれんじプランの冊子は誰向けに作成されたものなのか。
A 小鈴補佐	対象を絞るという考えはなく、各団体や企業等を含めた市民全員に認知症のことを知ってほしいと考え作成したものである。全戸配布はできないが、研修会等を通し渡していきたい。
Q 小川委員	藤沢市としては、研修会やパンフレットを通して、知識を広めたいのか、認知症に対するアドバイス等を出来る人を増やしたいのか、と

	いうことをはっきりしてほしい。
A 小鈴補佐	藤沢市としては、認知症になっても安心して暮らせるまちを目指している。そのため、認知症を他人事ではなく、自分事とじてもらえるよう、認知症に理解がある人を増やしていくことが第1の目標となっている。
Q 高橋委員	認知症サポーターとおれんじサポーターは別のものなのか。
A 小鈴補佐	おれんじサポーターは認知症サポーターの上級者コースとなっていて、認知症の人のために、自分たちで活動してもらえる方々である。現在市内で60人程度である。
小川委員	VR研修は1人あたり5,000円の費用が掛かる。認知症を周知するためにそれだけの費用が掛かるのはあまり得策ではないと思う。市としてそのような設備を作っていったほうが良いのではないかな。
石井部会長	まちづくり会議として、認知症を対策していくにあたり、先ず広く浅く知識を広げるべきだと考えている。その中で認知症に対して興味を持った人が認知症サポーターやおれんじサポーター、そのほか様々な講座を受けてもらえるよう繋げていくことが必要だと考える。
小川委員	まちづくり会議という団体は、事業を行うきっかけを作って、その事業が継続して行えるようになったら、そのほかの協議体へ渡していくということが多い。そのため、今回の認知症サポーター養成講座等も、社協等を合同で行って、今後社協で継続して行えるよう事業を進めていくべきなのではないかな。
Q 山田委員	認知症サポーターというのは何の権限がある人を指すのか。現在だと養成講座を受けた方は一律にサポーターとなっているが、具体的に何をする人なのかわからない。
A 小鈴補佐	認知症サポーターには権限はなく、認知症についての知識があり、応援してくれる方々を指す。それを受けて行動を起こしてくれる方々はおれんじサポーターとなっている。 現在は認知症に理解がある方を増やす取り組みを積極的に行っている。その中で、各々が認知症の方が暮らしやすいまちづくりをするために動いてくれる地域になっていくことが目標である。
石井委員	地域に対して講座を開くことも重要だが、その前に初歩的な内容を研修をまちづくり委員が受けることがよいのではないかな。
小川委員	各協議会や団体に認知症サポーター講座を受けてもらい、それぞれの団体に認知症のことを考えてもらうのがよいのではないかな。
事務局	第1段階として、まちづくり会議委員の方々に認知症サポーター養成講座を受けてもらい、その結果を受けてまちづくり会議事業や各協議会に還元していく、という方針でよいか。
石井委員	では、部会で行うのか全体で行うのかは、全体会で確認することとして、まちづくり委員で養成講座を受講することとする。

2 各種事業について

・安全マップ作成事業について

6月12日（水）に事前打ち合わせ（参加可能な人のみ参加）

6月25日（火）・28日（金）に実施することを確認した。

・勉強会のテーマについて

小川委員から、辻堂駅南口地下道付近の交差点混雑問題について、提案があった。

〈提案内容〉

地下道北側の道路から右折車線と南下車線と分かれる交差点について、右折車線に待機出来る車両は8台程度であり、南下する車や東側に出る車も含めた渋滞となっている。

そこで、地下道周りの歩道部分や空き地（現状スケートボード場となっている）部分を車線に広げ、2車線道路とすることで、東側に向かう車や南側に向かう車を混雑に巻き込まれないようにする。

〈今後の方針〉

県道であるため、県に提案することとなるが、その前に歩道部分を車線に変えることが可能なのかどうかを確認する必要がある。まず、車両重量を耐えることができるのかを本庁課に確認し、可能であれば交通量調査等を進めていく、ということとなった。

3 グリーン回廊ウォーキングについて

6月9日（日）に行うグリーン回廊ウォーキングについて、当日の動きの確認を行った。

4 その他

・市政報告会について

質問時間が少ないことを考え、くらし安心・安全部会からは質問を出さないこととなった。

【次回部会日程】日時：2019年7月4日（木）14時40分～16時40分頃

会場：辻堂市民センター

以上

春の全国交通安全運動 街頭キャンペーン 報告

1 日 時

2019年5月13日(月) 14時00分～14時30分

2 場 所

辻堂駅南口ロータリー

3 内 容

春の交通安全運動チラシ及び啓発物品の配布

4 参加者

辻堂地区交通安全対策協議会：19人

辻堂まちづくり会議委員：5人（高橋委員は交通安全対策協議会役員
として集計）

辻堂市民センター：4人

合 計：28人

5 主 催

辻堂地区交通安全対策協議会

藤沢市

以 上

自転車マナーアップ運動 報告

1 日 時

2019年5月23日（木） 8時00分～8時30分

2 場 所

湘南工科大学附属高等学校正門前（下図のとおり）



3 内 容

交通ルールを記したチラシ及び啓発物品の配布

4 参加者

辻堂地区交通安全対策協議会：7人

辻堂まちづくり会議委員：3人（高橋委員は交通安全対策協議会役員として集計）

藤沢警察署：1人

防犯交通安全課：1人

湘南工科大学附属高等学校：3人

辻堂市民センター：4人

合 計：19人

5 主 催

辻堂地区交通安全対策協議会

藤沢市

以上

令和元年度 第3回 辻堂交流部会 議事録

(開催日時) 2019年(令和元年)6月6日(木)

14:00~16:00

(開催場所) 辻堂市民センター 第2談話室

(出席者) 木幡部会長、関岡委員、石澤委員、吉田紀委員、森外委員、吉田秀委員、村瀬委員、中野さん(商連)

(欠席者) 5人

(傍聴者) 0人

(議題等) ①「辻堂歴史物語」(第2回)の結果について

②【辻堂プライド】自歩道の愛称募集について

③事業内容の整理

・スタンプラリー事業について

・朝市(学研ココファン藤沢SSTからの依頼)について

④その他

◎中野由紀子さんより挨拶、商店会連合会から小林委員の代理で出席

〈議題〉

1 「辻堂歴史物語」(第2回)の結果について

→資料のとおり、事務局から結果説明を行った。

- ・参加者117人。
- ・講演内容について、櫻井氏の体調が優れず、江戸時代のみとなった。
- ・アンケートについて
 - 60代以上が8~9割、住まいは辻堂・辻堂元町が多かった。
 - フリーアンサーで多かったのは、レジユメの他スライド内容も欲しかったという意見があったので、次回以降相談したい。
- ・質問が少ないのが気になった。
- ・日程について他イベントとバッティングしたので、今後の開催は日程も検討したほうが良い。
- ・座席の間が狭いとあるので、間隔を決めておいてもよい。工夫が必要。
- ・第3回をどうするかは今後相談。少なくともあと2回実施の予定、今年度はあと1回開催か。

2 【辻堂プライド】自歩道の愛称募集について

→資料のとおり、事務局から説明を行った。今後、学校にポスターと依頼文を配布することになった。(美化キャンペーン時)

- ・公民館まつりでの投票方法については、今後検討していく。(広報委員会含め)

3 事業内容の整理

○スタンプラリー事業について

- ・スタンプを利用し、子どもが回遊するようなイベントを商店街と絡めて実施していきたい。

- ・スタンプラリー+商店街活性化絡められるとベストではないか。
- ・商店街は、小売業が減ってきている。子どもが利用できる店もなく、子どもが買う店がないのが現状で、市商連の方針としてはまちゼミを推進する方向。
- ・商連内でも今日の話共有し、今後良案があれば一緒に考えていきたい。

○朝市（学研ココファン藤沢SSTからの依頼）について

- ・ヨークマートは商連の賛助会員でもなく地域へ貢献度は少ないため、特に気にすることはないのではないか。ココファンの場所も奥にあり、特に挨拶すら必要ないのではとのこと。
- ・あとは農協・生産者との調整。
- ・再度趣旨を確認するために、次回部会に来てもらって情報共有する。

○辻堂歴史研究会(仮称)

- ・櫻井氏から辻堂歴史研究会を立ち上げたいと話あり。まちづくり会議としてどういう位置づけとなるか等、考えていきたい。
- ・研究会の目的としては、語り部の養成。歴史・記録を残していくこと。
- ・歴史探訪ウォーキング実施のために養成する。
- ・企画案については次回以降の部会にて再度検討していく。

○市民の家

- ・今後高齢者を外に出す取組を考えたい。
- ・砂山-関岡委員、東海岸-石澤委員、南部-村瀬委員、辻堂-吉田秀委員が実態調査する。
調査内容
- ・どんな人がどれくらい利用しているか。
- ・高齢者の居場所（高齢者の使用状況、どのように使われているか）
- ・市民の家の利用状況。昨年の実績を確認していく。

○あいさつ運動

- ・市単位で、学校も絡め、取組を行っているところが多い。
- ・H24年ごろブームになったか。成功事例はあるが続いているかはわからない。
- ・あいさつ運動は、防犯、活性化の2つの面がある。

以 上

【次回部会日程】

日時：2019年(令和元年)7月4日(木)

14時30分～16時30分頃

会場：辻堂市民センター

「辻堂歴史物語」(第2回)の実施結果について

1 日時

2019年5月25日(土) 10:00~12:00

2 場所

辻堂市民センター ホール

3 講師

櫻井 豊 氏(郷土歴史家)

4 参加者 117人(事務局除く)

一般	107人
まちづくり	9人
講師	1人
事務局	3人

5 講演内容

- ・江戸時代のみ

※当初、江戸時代から明治時代まで講演予定だったが、講師が体調不良のため、今回は江戸時代までとなった

6 当日資料

- ・「辻堂歴史物語」レジュメ
- ・アンケート

※別紙のとおり

7 広報内容

- ・4月25日号と一緒に地区内回覧を行う。
- ・辻堂図書館、湘南なぎさ荘、明治市民センターへチラシの配架依頼
- ・辻堂駅改札前、まちづくり会議掲示板にチラシ掲示

8 経費

講師謝礼：10,000円

以上

第8回伝統文化伝承講座「辻堂歴史物語」アンケート結果

開催日 2019年(令和元年)5月25日(土)10時～12時

会場 辻堂市民センター 1階 ホール

参加者数 107人 (講師、委員、事務局を除く)

アンケート回収枚数 79枚 回収率(%) 73.8%

■ 年代をお聞かせください。

中学生以下	0	0.0%
16～19歳	0	0.0%
20歳代	0	0.0%
30歳代	2	2.5%
40歳代	3	3.8%
50歳代	6	7.6%
60歳代	18	22.8%
70歳代	32	40.5%
80歳代	16	20.3%
90歳代以上	2	2.5%
未回答	0	0.0%

一般	107
まちづくり	9
講師	1
事務局	3
合計	120

■ お住まいをお聞かせください。

辻堂	25	31.6%
辻堂元町	27	34.2%
辻堂太平台	4	5.1%
辻堂東海岸	10	12.7%
辻堂西海岸	5	6.3%
辻堂新町	4	5.1%
上記以外の藤沢市内	3	3.8%
藤沢市外	1	1.3%

■ 辻堂地区にお住まいになって何年になりますか。

5年未満	4	5.1%
5～9年	0	0.0%
10～19年	6	7.6%
20年以上	65	82.3%
未回答	4	5.1%

■ 今回の講座は何でお知りになりましたか(複数選択可)。

町内の回覧板	44
辻堂市民センターの掲示板・チラシ	10
ポスター(駅、商店会、町内掲示板)	4
関係者から	6
新聞折り込み	25
その他	2
未回答	1

■ 今回のお話の内容を聞いたことがありますか。

よく知っている	7	8.9%
聞いたことはある	31	39.2%
知らなかった	34	43.0%
未回答	7	8.9%

■ まちづくり会議主催の伝統文化伝承講座を過去に聞いたことがありますか。

ある(1回)	10	12.7%
ある(2回)	19	24.1%
ある(3回)	11	13.9%
ある(4回)	1	1.3%
ある(5回)	0	0.0%
ある(6回)	1	1.3%
ある(回数不明)	5	6.3%
ない	31	39.2%
未回答	1	1.3%

第8回伝統文化伝承講座「辻堂歴史物語」アンケート結果

■ 今日の講師(櫻井豊氏)の話のなかで、興味深かったところはどこですか。

- ・辻堂村の成り立ちや古図、写真等資料(同意見5件)
- ・すべてが興味深く、楽しかった、面白かった(同意見4件)
- ・辻堂の農民の実態(同意見1件)
- ・多くの資料を調べ研究されている(同意見2件)
- ・主な出来事、伝承(同意見5件)
- ・旗本4氏の石高、江川反射炉、演習場、麦畑嵐事件(同意見1件)
- ・直轄地だった事、墓の話、四町内の神社
- ・名主の吉田さんの一家自決の話(同意見1件)
- ・辻堂の歴史的な流れを垣間見ることができた。
- ・郷土の歴史を伝えていくことは大切である。
- ・自分の家の本家が網本だったと初めて知った。
- ・全部(同意見5件)
- ・漁業の話が面白かった(同意見3件)
- ・鉄砲場開拓地事件、村塚抗争
- ・仙台藩御用船難破事件と鉄砲上開拓地事件(同意見8件)
- ・自宅の前に道祖神があり興味深かった。
- ・知らなかったことが多く勉強になった。続けてやって欲しい。(同意見1件)
- ・3回目も参加します。(同意見3件)
- ・辻堂歴史物語の本を販売してほしい。
- ・話がゆっくりで聞きやすい。身近な題材で大変興味があった。
- ・前回に引き続きの参加で近世時代に近づいて実感できてきた、注意しながら辻堂を歩いてみたい。
- ・もっと自分の町を知らなければいけないと感じた。
- ・講師の話が聞き取りにくい(同意見1件)
- ・スクリーンの資料と配布資料が違ってわかりづらい。
- ・座席の間が狭い。もう少し前から席があると良かった。

■ 今後「まちづくり会議」でやって欲しい事業や「まちづくり会議」に対してご意見があればお聞かせください。

- ・辻堂について、知らない事を知らないまま過ごしてはいけないと思った。
- ・今後もこのような企画を続けて欲しい。
- ・辻堂の伝統文化事業を積極的にPRし実施して欲しい。
- ・辻堂歴史物語の継続をお願いします。
- ・歴史物は大好き。辻堂に限らず藤沢、神奈川もお願いしたい。
- ・郷土の史蹟を歩く会を開催して欲しい。
- ・今回出された写真、浮世絵等を展示して欲しい。
- ・地元の郷土歴史家は大変重要な存在。後継者を育てるのも地元の大変な活動である。後継者を育てる活動を強く希望する。
- ・過去の地震や津波や火山灰による生活への影響、被害の実態などを詳細に分析し、今後の辻堂まつづくりに活かす方法(危機管理のあり方)を行って欲しい。
- ・明治センターで活動しています。現在ある企画推進中です。当地での活動にも協力していきたい。
- ・同じ町内の講師に先生とへりくだる必要はないのではないか。〇〇さんで良いのではないか。
- ・スライドの大事な資料をレジュメのコピーに入れて欲しい。
- ・毎回最後に大石さんが出てくるのはおかしい

- (開催日時) 2019年(令和元年)6月13(木)9:30~12:00
(開催場所) 辻堂市民センター 第1談話室
(出席者) 吉田委員長、伊藤委員、尾崎委員、鷹野委員、森外委員、横川委員
事務局 日原主幹、磯崎補佐、宮木

【議事結果】別添次第に沿って進行した。

<報告>

1 グリーン回廊のQRコード掲示について

- ・14か所に掲示済。
- ・地図の訂正が必要。
- ・6/9雨天のためウォーキングは中止。2月か3月に実施予定。

<議題>

1 子ども回覧板の進捗状況と今後の流れについて

- ・関係団体への説明が終了した。
- ・藤沢市内では初めての取り組みであるか確認できたか。→各市民センターに確認中
現時点ではどこもしていない。

○豆記者について

- ・募集対象学年はどうか。→小学3年生がクラス新聞を作っているので、3年生以上で募集してはどうか。1,2年生はいつか参加できる憧れ、卒業後はサポーターとして関われるのではないか。(2年生以下については原則受け入れない。)[子どもフェスティバルのサポーターは4年生以上で、3年生以下は受け付けていない。]
- ・全回参加できないと応募できないか。→原則全回参加できる児童で募集したいが、夏休みはお盆を外して帰省する家庭が多い。半分以上は参加してほしい。

○チラシ配布先の確認

- ・3年生以上に配布。白浜養護にも配布。
- ・鶴南小の児童については、鶴沼センターにチラシを置いて、申込みがあった場合は受け入れる。

○チラシ内容の確認

- ・第1回7/27が例大祭のため7/28に変更した。表にも発足式と記載する。
- ・募集対象者は3年生以上であることを表示する。
- ・文章は段落を入れない。
- ・21日に印刷予定のため、訂正等ある場合は19日までに事務局に連絡。

○イラストサポーター

- ・回覧記事のイラスト、回覧板のデザイン、子どものサポートをお願いしたい。
- ・2～3名にする必要はない。何人来ても良い。
- ・白浜養護にも声をかける。

○コーディネーター及び大人サポーター

- ・子ども回覧板の理解ができていないため、今回は募集しない。
- ・中学生等のサポーターがいれば、大人はあまり必要ない。まちづくり会議メンバーで良い。
- ・2回目の探検の時には人数が必要になるので個別にお願いしたい。
- ・サポート担当 印刷 6/21 13:00＝吉田・森外・職場体験中学生 7/28＝吉田・森外
8/3＝吉田・尾崎・まちづくり3名 8/8＝吉田・鷹野・まちづくり2名
8/22＝伊藤・鷹野・森外 8/29＝広報委員全員
- ・各委員会がいつ何をしているか、まちづくり全体で情報共有できるようにしたい。

○回覧の方法

- ・全自治会・町内会の各1班で回覧してはどうか。→ 自治会・町内会長にモデル地区で実施すると説明している。回覧板の購入は40くらいの手配である。モデル地区の意見を聞いて来年に活かしたい。
- ・モデル地区だけではなく、他の地区にも子ども回覧板を回せないか。→ モデル地区は10/10号と同じ日に回覧するが、他の地区は時期をずらし次回以降に回覧する。その際にはモデル地区での報告記事等も入れる。
- ・全戸配布はしないが、施設や学校には掲示する。

2 飛び出せインタビューの結果と今後のスケジュールについて

- ・伊藤さん → 1つの自治会でのインタビューは自分の言葉で話し、複数の自治会では対比の話が多く、情報交換の場になって楽しかった。
- ・次回 6/21 松園自治会、南海岸町内会、西海岸自治会。鷹野さんにコーディネートをお願いする。まちづくりから他3名の参加予定。
- ・10自治会・町内会のインタビューが終了するが今後どうするか。→ インタビューに応じてくれそうなところからお願いする。名前だけの役員、会費は出しているが活動していない自治会・町内会があり、インタビューに応じてくれないところには、どう対応するか課題である。6/29自治連意見交換会でもう一度インタビューの説明をする。

3 ホームページについて

(1) 現行のHPの課題や問題点の共有

- ・事務局任せであり、委員の意見が反映されていない。
- ・事業の予告と結果報告になっている。辻堂の様子がわからない。今のままでいいのか。

(2) 改善に向けての進め方について

- ・吉田さんがたたき台を作成し次回検討する。

4 公民館まつり出展内容について

- ・近くの歩道も入れた地図を作製し、自歩道の名前を投票してもらう。
- ・令和元年度のまちづくり会議の活動紹介をする。
- ・くらし安心安全部会からの意見はないのか。→ 来月認知症サポーター養成講座を実施するため、公民館まつりの話は出ていない。
- ・尾崎さん → 6/10 公民館まつり役員会に参加し、実行委員長になった。6/24 に実行委員会がある。
- ・スタンプラリーの話はしたのか。→ 展示ブースの人集めについて、盛り上げのためにスタンプラリーをするのであれば、24 日に決定してほしい。まちづくり会議で景品を購入する必要性なくなる。
- ・展示ブースについては、6/27 の全体会議で検討する。

次回広報委員会

2019年7月4日（木）9：30～12：00

以 上

つじどう
きしゃ
“まめ記者”

たい
おまめ隊

たい い ん だ い ぼ し ゅ う
隊員大募集

れい わ が ん ね ん な つ や す お も で
～ 「令和元年の夏休み」の思い出に～

す つじどう
わたしたちの住んでいる辻堂のことを

し ら こ う ほう し つ く
調べちゃおう！ !(^!)!広報紙を作っちゃおう！

み
みんなに見てもらっちゃおう！

かい さい び
開催日

2019年（令和元年）①7月28日（日）発足式！・②8月3日（土）

③8月8日（木）・④22日（木）・⑤29日（木）（全5回）*午前9時～12時

かい じょう
会場

つじどうし む ん っ せ ん た ー つじどうちく か が い か つ どう
辻堂市民センター・辻堂地区（②課外活動）

ない よう
内容

つじどうちく たの おもしろ し ら こ
辻堂地区の楽しいところや面白いところなどを調べて、「子ども回覧板」にのせる
広報紙を作る。

くわ
*詳しいスケジュールは”うら”をみてね！

たい しょう
対象

しょうがっこう ねんせいいじょう にんていど
小学校3年生以上（15人程度）

ぼしゅうき かん
募集期間

7月1日（月）8時30分から電話または直接 来所で申し込み（先着順）

うらもみてね！（'ω'）/

さいしゅうび
♪最終日は、ごほうびに、冷たいデザートづくりもあるよ♪

【申込み・問合せ】

辻堂まちづくり会議事務局 辻堂市民センター

電話 0466（34）8661

つじどう “まめ記者” おまめ隊 活動プログラム

日にち	よう日	じかん	
7/28	日	10時～ 12時	<p style="text-align: center;">おまめ隊 スタート の巻 (まき) ★発足式★</p> <ul style="list-style-type: none"> * 地図をつかって、辻堂の「お宝」(面白いところや楽しいところ)を探してみよう * 「かいらんばん」って?教えて!地域のおとなの人♪
8/3 予備日 8/4 (日)	土	9時～ 12時	<p style="text-align: center;">おまめ隊 探検の巻 (課外活動)</p> <ul style="list-style-type: none"> * 7/6に探したお宝のありか(面白い(楽しい)ところ)に いって、いろいろ調べてみよう(^)♪
8/8	木	9時～ 12時	<p style="text-align: center;">おまめ隊のちからを見てもらおう! の巻 その1</p> <ul style="list-style-type: none"> * 調べてきたことをみんなに知らせるために、子どもかいらんぱんの「記事」をつくるよ!
8/22	木	9時～ 12時	<p style="text-align: center;">おまめ隊のちからを見てもらおう! の巻 その2</p> <ul style="list-style-type: none"> * 調べてきたことをみんなに知らせるために、子どもかいらんぱんの「記事」をつくるよ!
8/29	木	9時～ 12時	<p style="text-align: center;">がんばったよ! おいしいごほうび♪おまめ隊 の巻</p> <ul style="list-style-type: none"> * 「ひんやりデザート」を作って食べながら、自分たちの作った「記事」を確認(かくにん)しよう!
<p>できあがった「記事」は、10月ころから回る「子どもかいらんばん」(一部の地域の かいらんになります)や学校、辻堂市民センター・公民館、辻堂青少年会館などで見る ことができるよ! おともだちにも宣伝(せんでん)してね~ (#^^#)/</p>			

【保護者の皆様へ】

このたび、藤沢市内で初めての活動として、おまめ隊(豆記者)の子どもたちが、辻堂地区の情報を集めて回覧板の記事を作り、モデル地区の自治会・町内会等に情報発信する「子ども回覧板」事業を実施します。この活動は、ものを調べる力や考える力、表現力が養われるとともに、他の学校や、年齢の違う子どもたちとのふれあいや体験を通じて、コミュニケーション能力を育むことができます。授業ではない「課外活動」なので、地域の方々に支えられ「辻堂プライド(辻堂への愛着)」を高められる良いきっかけになると思います。

令和元年、ぜひ、お子様に新しいチャレンジをさせてみてはいかがでしょうか。

また、お時間があるときには、保護者の皆様も一緒にご参加ください。

辻堂まちづくり会議 会長 尾崎文彦

地域から始める

防災【も】まちづくり のすすめ

本講演では最近の災害を振り返りつつ、災害との向き合い方を共有した上で、膨らむ共助を実現するための基本スタンス、そのためのヒントを提示し、参加者との意見交換を通して次の展開を拓きたい。

講師：加藤 孝明

(教授)

☆東京大学生産技術研究所教授

☆社会科学研究所特任教授

☆専門分野は都市計画、まちづくり、
地域安全システム学



7 / 1 3

土

13 : 30 ~ 15 : 30

(開場 13 : 00)

入場
無料

辻堂市民センター ホール

※駐車場はありません。

定員：130人

申し込み：不要



主催：辻堂まちづくり会議、辻堂地区防災協議会
辻堂地区自治会長・町内会長連絡協議会

問い合わせ先：辻堂市民センター 地域担当 TEL (34) 8661

津波避難体験 報告書

- 1 日 時
2019年（令和元年）5月26日（日） 晴れ
9時45分～11時00分
※ゴミゼロクリーンキャンペーン後に実施。
- 2 場 所
西側 辻堂海岸～辻堂団地
東側 辻堂海岸～湘南メディカルビル
- 3 内 容
車いすを利用した津波避難体験
- 4 主 催
辻堂まちづくり会議、辻堂地区防災協議会
辻堂地区自治会長・町内会長連絡協議会
- 5 協 力
辻堂団地自治会
財団法人 日本ライフセービング協会
- 6 参加者
西側会場 約145名（スタッフ含む）
東側会場 約144名（スタッフ含む）
- 8 広 報
5月10日号の広報配布に併せ周知チラシを全戸配布
各地域団体に周知（総会時）
- 9 経 費

費 目	内 容	金 額 (円)
辻堂地区防災協議会事業費	飲料水代	34,977
合 計		34,977

- 10 その他
 - ・道路使用申請先：神奈川県警察藤沢警察署
 - ・津波避難体験実施に当たり、藤沢市危機管理課、環境総務課、公益財団法人かながわ海岸美化財団に対し、事前に周知を実施。

以 上

令和元年度（第1回）
みんなで美化キャンペーン事業の実施結果について

1 日時

2019年6月13日（木） 13:00～15:00・・・現地での準備・片付け含む
13:10～14:10・・・参加者の作業時間

12:30	センター出発（事務局）
13:00	作業準備及び受付
13:10	全体集合し、挨拶(尾崎会長)及び作業内容等説明
13:15	作業開始
14:00	状況を見ながら、終了の声かけ
14:10	全体集合し、終了挨拶(関岡副会長)及び参加者へ記念品等を渡す
14:30	片付け及び撤去
15:00	終了・解散

2 場所

辻堂1号・2号自転車歩行者専用道路（＝「辻堂自歩道」）

3 実施団体等

主催 辻堂まちづくり会議

共催 辻堂地区生活環境協議会

協力 高浜中学校、白浜養護学校、高砂小学校

4 参加者 92名（成人25名、生徒67名）

団体等	参加者	備考
辻堂まちづくり会議	9人	
辻堂地区生活環境協議会	2人	
高浜中学校	72人	野球部25人、陸上部37人 生物科学部5人、先生5人
白浜養護学校	3人	
高砂小学校	1人	
事務局	5人	
合計	92人	

5 活動内容

主に、辻堂自歩道の除草作業と路面の清掃など
集積量は可燃（45L）ゴミ袋×約70袋

6 備考

生活環境協議会にて、お茶(500mlペットボトル)を用意 96本
経費：6,480円

7 当日の様子



以上

令和元年度（第2回）
みんなで美化キャンペーン事業の実施結果について

1 日時

2019年6月22日（土） 8：30～10：15・・・現地での準備・片付け含む
9：05～10：00・・・参加者の作業時間

8:20	センター出発（事務局）
8:30	作業準備及び受付
9:00	全体集合し、挨拶(木幡部会長、吉田生活環境協議会会長)及び作業内容等説明
9:05	作業開始
9:55	状況を見ながら、終了の声かけ
10:00	全体集合し、終了挨拶(木幡部会長、吉田生活環境協議会会長)及び参加者へ記念品等を渡す
10:05	片付け及び撤去
10:15	終了・解散

2 場所

ポケットパーク

3 実施団体等

共催 辻堂まちづくり会議、辻堂地区生活環境協議会
協力 湘南工科大学附属高校、周辺自治会・町内会（松園自治会、富士見ヶ丘自治会、辻堂高砂自治会、辻堂駅前町内会、桜花園自治会）

4 参加者 38名

団体等	参加者	備考
辻堂まちづくり会議	8人	
辻堂地区生活環境協議会	2人	
湘南工科大学附属高校	6人	生徒会4人、放送部1人、先生1人
周辺自治会・町内会	18人	
事務局	4人	
合計	38人	

5 活動内容

主に、ポケットパークの除草作業と周辺の清掃など
集積量は可燃（45L）ゴミ袋×約50袋

6 備考

記念品にて、辻堂まちづくり会議のタオル、ウェットティッシュを用意 各34個

7 当日の様子



以上